



# 山形東ロータリークラブ会報

地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長のテーマ

2010-11年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンズミス

## WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF YAMATAGA-EAST

事務所 / 〒990-0031

山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F  
TEL (023) 632-7777 FAX (023) 624-5200

国際ロータリー第2800地区ガバナー / 塚原 初男(鶴岡RC)

会長 / 片桐 美博 幹事 / 菊池 恵一

[ 会報編集発行 ]

クラブ会報委員会

- ◎土屋 浩      ○工藤 裕史
- 新聞 怡汪      大沼 俊夫
- 白田 真人      安孫子 俊彦
- 吉田 安伸      猪口 高明

地区のテーマ

思いやり 譲り合い 分かち合い  
～若い世代にも 地球星にも～

第5ブロックガバナー補佐 / 佐藤 登美子(山形中央RC)

会長目標

魅力あるロータリー活動と精神の伝達は、  
我々ロータリークラブが独自でロータリアンに伝え、  
クラブの伝統を受け継いでいくものである。

例会日 / 毎週金曜日 12:30～13:30

### 第1110回例会

2011年4月15日(金) 会場: ホテルキャッスル

- 点鐘 / 12:30
- 国歌斉唱
- ロータリーソング / それでこそロータリー

### 第1111回例会

2011年4月23日(土) 会場: 亀松閣

- 「観桜会」
- 点鐘 / 18:30

#### 会長挨拶

片桐美博 会長



#### 《第1110回 例会》

皆さんこんにちは。

この度の東日本大震災で犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表すと共に、被災者の皆さまに対し、謹んでお見舞い申し上げます。

皆さんも毎日、地震と津波と福島原発のニュースをテレビで見ていることとされます。大震災から一ヶ月が過ぎましたが、被災に合われた方で今だ家族のゆくえが解らず探しているご家族！直ぐにでも建設しなければならない仮設住宅の、高台の土地を探している被災地の市町村。ここで政府は首相肝入りの復興会議が始まり、議長は6月をめどに提言を行う等です。

新聞紙上では、4月12日現在で東北・関東の観光客が激減し、宿泊のキャンセルが39万件と観光庁からの報告があります。東京では、浅草も通りはまばらで「外国人はすっかり消えた」と云っております。

テレビ・新聞ではこのことが連日ですが、この山形ではどうなるのか、又どうしなければならないのかです。

#### 《第1111回 例会》

皆さん今晚は、この度の東日本大震災では大勢の方が亡くなられたり、被災された方々が現在、避難所生活を余儀なくされております。被災地では、私たちロータリアンの仲間も亡くなられた方や、多大なる被害を受けた方たちがおられることと思われ、震災直後に今年の東クラブの観桜会を取りやめることに決定致しました。

その後、4月に入りまして、早くもとの生活に戻さなければ日本経済が沈んでしまうとの話も出るようになりました。当月の理事会に観桜会の開催を再度提案し賛成



#### 幹事報告

菊池恵一 幹事



#### 《第1110回 例会》

・この度の東日本大震災への義援金についてガバナー事務局から依頼があり、四月初旬理事会を開催し、当クラブから10万円を拠出しました。

・5月5日を振替えて5月6日に通常例会を行います。

・例年5月5日に行われ、当クラブも毎年参加しています子供とのふれあいイベント「スプリングフェスティバル」へは、今回 会長、幹事と社会奉仕委員会から参加することにします。

#### 《第1111回 例会》

・5月5日のこどもの日の行事には社会奉仕委員会のメンバー他が出席します。

・5月6日は例会が開催されます。

#### ニコニコBOX

#### 《第1110回 例会》

佐久間治右エ門さん(私の師匠が卓話をしてくださることへ御礼をこめて)

#### 第1110回 例会の様様

会長から御礼の手渡し

講師から御礼をニコニコしていただいた

会場風景



本日の卓話

≪第1110回 例会≫

武田晃士さん

演題／尺八に魅せられて吹禅行“虚無僧尺八”  
 講師／武田晃士さん  
 講師肩書き、プロフィール／琴古流尺八の師範 山形中央RC  
 会員 千歳不動産社長  
 S45年から「高橋龍童」師に古流尺八を学び、昭和60年普化宗尺八（虚無僧尺八）吹禅行に入門。平成15年独立を許されて琴古流尺八の指導に当たられている。山形市芸術文化協会奨励賞ほか多数の賞を授けられ、県三曲協会理事ほか多数の役職を歴任。また、中学・高校においても邦楽の教育に従事されている。ご供養と祈りを捧げるため、毎朝、ご自宅の仏壇に向かい尺八を吹かれてから出社されておられるそうです。



本日は風邪で熱を出され、ご不調の中にもかかわらず熱演をいただきました。最初に京都「明暗寺」に伝わる「普調子」を一曲ご披露いただいた後、日本古来からの尺八の歴史修行としての尺八のお話などに加えて、「竹下夢二」と深い親交があった本県鶴岡出身で大正昭和中期にかけ医学博士として活躍された「浦本政三郎」氏が、研究の傍ら没頭された尺八のお話なども伺いました。最後にたくさんある「獅子」の曲の中から「吾妻獅子」をご披露いただきました。西洋楽器にない竹のもつ柔らかく深みのある音色に感心しつつ「わび」「さび」の世界も感じながら楽しく拝聴させていただきました。（配布された資料はPDFでお送りします）



観桜会

≪第1111回 例会≫

投票日前日に駆け付けた小野さん

舞子さんたち



チャリティーコンサートのご案内

亀松閣の女将



出席報告

第1110回		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席		40名	—	23名	—
修正出席		40名	38名	35名	91.11%
他クラブでメイクアップされた会員	山形中央	吉田 義尚	土屋 浩	今田 修一	遠藤 涼一
	山形	伊藤八右エ門	浦山 善太		
第1111回		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席		40名	—	26名	—
修正出席		40名	36名	32名	88.89%
他クラブでメイクアップされた会員	山形イブニング	信夫 高男			
	山形西	信夫 高男	安部 政昭		
	山形中央	猪口 高明	武田 正男	磯山 智	土屋 浩
		伊藤八右エ門	安部 政昭	今田 修一	遠藤 涼一
	山形南	猪口 高明	信夫 高男		
	山形北	小松 好徳	遠藤 涼一	土屋 浩	吉田 安伸
地区	土屋 浩				

四つのテスト

▶ 真実かどうか ▶ みんなに公平か ▶ 好意と友情深めるか ▶ みんなのためになるかどうか

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形西ノ大沼デパート イブニングパレスグランドール 中山ノ花まる 天童西ノホテル王将	山形南ノホテルキャッスル 山形中央ノホテルメトロポリタン 寒河江さくらんぼノホテルシンフォニー 山ノ辺ノさ津き	山形ノ山形グランドホテル 天童ノ天童ホテル 山ノ長谷屋旅館	山形北ノ山形グランドホテル 寒河江ノプラザホテル	山形東ノホテルキャッスル 天童ノ滝の湯ホテル

欠席したら忘れずメイクアップ

# 日本古来の尺八について

〈 山形東RC卓話 2011.4.15 〉



琴古流尺八師範  
武田白龍  
山形市平清水96  
TE・FA 623-5758

日本に7世紀後半の頃、伝来したといわれている。最初に伝来したのは、雅楽尺八であった。その雅楽尺八は、現在、国宝として正倉院に保存されている。

今から約1千年前(奈良、平安時代)に中国から伝わる。

禅宗の一派に、普化宗があり、そこで僧侶達が、仏具の一つとして使用し、お経と一緒に吹かれていた。

その頃は、尺八といわず、「鐸」あるいは「虚鐸」といわれ、いわゆる普化宗虚鐸である。その頃は、どんな曲が吹かれていたか・・・さだかでない。元禄の頃、宗門からはなれて、<黒沢琴古>が一派をあみだす。琴古流尺八である。この頃、庶民的な音楽が盛んになり、また幕府が音楽家を保護した時代でもありました。この頃、「琴」「三味線」と合奏(三曲合奏)が始まったともいわれており、尺八が楽器として使用し始めた。

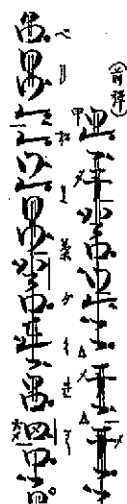
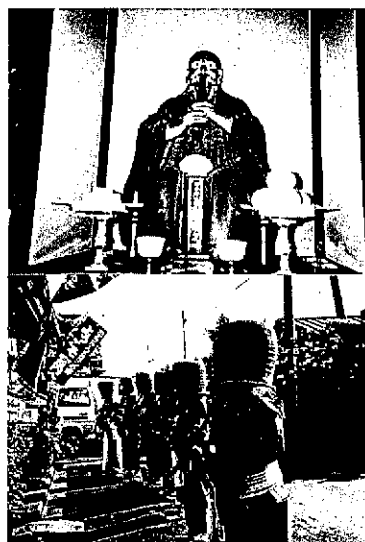
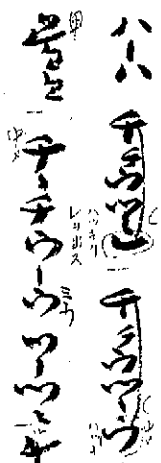
明治4年、明治政府は普化宗を廃宗し、虚無僧寺は取り壊し、托鉢も禁止した。

明治の終りになって、<中尾都山>が一派をあみだし都山流が台頭して来た。現代邦楽、近代尺八として、曲想もリズムカルなものが多く、「春の海」などはこの頃の代表作である。

その間、六百年余り。吹き来たり、吹き去った人は、どれ程いたことだろう。いつの間にか日本人の心の中に、遠くなつかしい音として、竹の音がきざみ込まれて来たのに違いない。

竹を吹く人の中には、竹を吹くことによって、心に問いかけ、人間形成の上に大きな手段として、絶え間ない精進をして来た人もいたのである。竹を吹くことが、音曲のみならず、竹の道、すなわち「竹道」として精進を高めて来たのである。

現在、世界中から尺八が注目。東洋の音、不思議な響きに魅せられている。



リ	リ	リ
ロ	リ	リ
ハ	リ	リ
ニ	リ	リ
ホ	リ	リ
ヘ	リ	リ
ト	リ	リ
チ	リ	リ
リ	リ	リ

夢二の芸術を愛し、夢二を理解し、夢二をささえた人

# 浦本政二郎博士

## 〈略歴〉

明治二十四年五月二十一日

山形県鶴岡市に生まれる。

大正五年十一月

京都帝国大学医学部卒業

大正十年十月

同大学大学院、生理学教室

を経て医学博士の学位を授与される。

大正十一年四月

東京慈恵会医科大学教授に

就任。以後學術研究会議員、文部省委員、医師国家試験委員など学術的要職を歴任。

昭和二十六年

自宅に浦本研究所を設けて研究員を養成。翌二十七年熊本市に浦本病院を開設する。

昭和二十九年三月

東京慈恵会医科大学名誉教授。熊本大学、山形大学の講師、山形県衛生研究所の所長を務めた。

昭和三十六年

山形県に浦本科学技術所を制定し、現在の山形県産業賞の基礎をつくった。

昭和四十年十月八日

満七十四歳で逝去

## 一、専門書

生理学実習、生・物理化学、生物学汎論、東京慈恵会医科大学生理学教室論文集第一〜四巻、描写実験法、近世日本生理学思想史論、疲労判定法、生理学、体力医学、生理学実験法等

## 二、総合書

生命の第四原理、漫筆七部集、旅心常住、旅・土・人、科学と民族、科学と文化、人間復興期、生理学的世界像、生命の文化

## 〈竹久夢二との関係〉

大正元年京都帝国大学（二年）在学中夢二を知る。以後大変親しい交流が始まる。

京都岡崎の府立図書館で開かれた夢二第二回展・第二回展の世話をする。

夢二は博士の黒谷の住居に時々遊びに行く。

一方博士は夢二の芸術に深い理解を示し、多くの絵を注文して後援する。その絵の中には大正六年作の「湯の街」などがある。東京で夢二が博士の家を訪問したのは三度程度であり、交流はもっぱら文通による。

昭和三年博士が刊行した月刊誌『普化道』（尺八の本。博士は専門の医学の他多方面に才能を発揮し尺八の大家でもあった）の表紙裏の絵には夢二の山の絵が多く用いられている。博士は毎号、毎号『普化道』を夢二に送り、夢二はそれを大変楽しみに読んでいた。

夢二は欧米の旅から帰った昭和八年博士の成城の家を訪ねている。既に病に冒された夢二のいたわしい姿は博士の夢を痛め、複雑な印象を強く残したようである。

夢二没後は夢二会の顧問として、榛名湖畔の夢二歌碑建設の折夢二の系譜を書くなど、夢二芸術を今日たらしめるための様々な活動をしている。著書『科学と文化』、『漫筆七部集』等の中で夢二について書いている。

博士は夢二の肉筆はもとより、版画、著書、デザイン類など多くの作品を収集した。



小堀編水先生の製管師、小笠原清太郎師匠の二尺五寸管を演奏中の浦本政二郎先生